

要 覧

令和5年度



福岡県立図書館シーボルト資料『日本』より「面をかぶった踊り手」

福岡県立図書館

目 次

1	沿 革	1
2	運営の基本方針	3
3	令和4年度事業	5
4	組 織	11
5	福岡県立図書館協議会委員	12
6	予 算	13
7	施設 の 概 要	13
8	利 用 案 内	14
9	統 計 資 料	16
10	令和4～5年度 新型コロナウイルス感染症対応記録	24

1 沿革

大正 4年10月 (1915年)	大正天皇御即位記念事業として、福岡県立図書館を設立することが臨時県会において可決、3か年継続事業として総経費132,240円
大正 4年12月 (1915年)	福岡県立図書館規則を制定し、図書館を福岡県庁内に設置
大正 7年 3月 (1918年)	同館落成、5月1日から一般の無料閲覧を開始 場所は現在の天神2丁目、本館は木造2階建て延べ492坪、書庫は煉瓦造り3階建て延べ120坪、蔵書は和洋書約25,000冊 この建物は昭和20年6月19日戦災により焼失
昭和20年 6月30日	仮事務所を中学修猷館内に置き復興事務を開始
昭和23年 8月	県議会において本館の復興を可決し、総経費530万円をもって工事に着手し、昭和24年7月1日落成、7月4日から閲覧を開始、場所は博多区東公園内で、本館は木造平屋建て141坪、書庫は2階建て35坪
昭和35年 9月10日	県と市の間で、須崎公園の一角に文化センターを建設する話合いが進められ、知事と市長が覚書を取り交わし、市が公会堂を県は図書館を建設することを決定
昭和38年 2月	県は図書館に美術館を併置した文化会館を建設することとし、工費34,056万円をもって2月15日着工、翌39年8月15日落成
昭和39年11月 3日	文化会館が中央区天神5丁目を開館、鉄筋コンクリート4階建て、書庫地下1階、地上7階延べ7,205㎡
昭和54年12月	文化会館が図書資料の増大等により手狭になったため、新しく県立図書館を建設するための基本設計費が12月県議会において議決
昭和56年 4月21日	図書館新築工事着工（施設の概要は別記）
昭和57年12月	12月県議会において、「福岡県公の施設の設置及び管理に関する条例」を一部改正し、図書館を設置
昭和57年12月27日	新館竣工
昭和58年 2月25日	落成式挙行
昭和58年 4月 1日	開館、一般閲覧開始
昭和59年11月 4日	日曜開館実施
平成 5年10月 1日	県議員会館が図書館に所管換される
平成 6年 9月	図書館別館改築工事着手（県議員会館の転用）
平成 7年 3月31日	別館竣工
平成 7年 4月 7日	別館開館、一般供用開始
平成 7年 6月 2日	別館落成式
平成 7年11月10日	本館地下書架増設に伴う改築工事着手
平成 8年 3月15日	同上竣工

平成 8年	3月22日	電算による業務開始
平成10年	5月15日	インターネットによる図書情報提供開始(福岡県立図書館所蔵和図書情報33万件) 「ふくおか生涯学習ネットワーク」 (アドレス http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/)
平成11年	4月 1日	福岡県立図書館組織規則改正 インターネットによる図書情報提供に北九州市、福岡市加わる (福岡県立図書館、北九州市立中央図書館、福岡市総合図書館 3館の和図書情報計130万件)
平成12年	3月	図書館協力車として車1台の寄贈を受ける (平成16年度以降資料配送業務を外部委託)
平成13年	10月	別館子ども図書館増改築工事着手
平成14年	2月22日	同上竣工
平成14年	4月23日	子ども図書館開館記念式典
平成15年	8月	ビジネス支援情報コーナー設置
平成16年	2月	新・福岡県図書館情報提供システム稼働開始 ネットワーク加入館の拡大
平成17年	1月	平成16年度図書館地区別研修(九州・沖縄地区)
平成17年	4月	休日開館実施
平成17年	11月	「学校支援サービス」の拡充(学校貸出図書セット運用開始)
平成19年	7月24日	青少年と暮らしの交流室設置 (令和2年2月第一閲覧室別室へ名称変更)
平成20年	12月	郷土資料室 Web サイト開設
平成21年	2月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成22年	3月	在架予約サービス開始
平成22年	10月	遠隔地貸出・返却サービス本格実施
平成24年	10月	福岡市立図書館との相互返却を開始
平成25年	6月	福岡県公共図書館等協議会において、全県的に「学校支援サービス」本格実施
平成25年	11月	第99回全国図書館大会福岡大会開催
平成26年	2月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成27年	2月	平成26年度図書館地区別研修(九州・沖縄地区)
平成30年		開館100周年
平成30年	11月18日	「開館百周年記念式典」挙行
平成31年	2月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成31年	4月	「遠隔地貸出・返却」サービスの名称を「指定館受取・返却」サービスに変更
令和 2年	4月	福岡県立図書館組織規則改正(班制の実施)
令和 2年	10月15日	電子図書館サービス(KinoDen)提供開始
令和 3年	3月	福岡県立図書館デジタルライブラリ、 ふくおか資料室ホームページリニューアル
令和 4年	1月25日	電子書籍サービス(Librari-E & TRC-DL)提供開始

2 運営の基本方針

福岡県立図書館の基本理念

生涯にわたる県民の学びと読書、地域文化の継承と発展に貢献する図書館

福岡県立図書館の使命

館種を越えた県内図書館の情報拠点として、幅広い視点から資料・情報を収集・保存・提供し、多彩な情報発信を行うことにより、資料・情報の利活用による県民の学び、読書、課題解決を支援し、県民が自ら学ぶ気風の醸成と地域文化の未来への継承・発展に貢献する

基本方針

福岡県立図書館の使命を実現するため、公共図書館をはじめとする県内の各種図書館と連携・協力し、図書館員の専門的能力を生かしながら、資料や情報を収集・保存・提供するとともに、積極的かつ多彩な情報発信を実践します。

目標1：「生涯にわたる学びの支援と情報発信」

幅広く多様な資料・情報を収集・保存・提供し、あわせて多彩な情報発信を行うことにより、県民の学びや課題解決を支援します。

- (1) 専門書・参考図書を中心に紙資料を網羅的に収集するとともに、各種データベースや電子書籍を含むデジタル資料の充実に努め、県民の学び、課題解決に役立つ蔵書構築を目指します。
- (2) 調べ方の案内やレファレンス事例等の蓄積・発信により、国内及び国外の調査研究のための情報共有を促進します。
- (3) 国や県の関係機関等と連携・協力し、県民の学びに役立つ展示や講演会などの共同企画を実践します。
- (4) ホームページやSNS・動画配信等の活用により、多彩で効果的な情報発信を実践します。

目標2：「子どもの学びと読書へのいざない」

子どもの学びと読書活動の推進拠点として、子どもの豊かで多様な学びを支え、読書の喜びを伝えるお手伝いをします。

- (1) 子どもの本を網羅的に収集・保存・提供するとともに、子どもが読書に親しむための取組や技術の充実に図り、子どもの読書活動を推進します。
- (2) 学校や県学校図書館協議会と連携・協力し、子どもの探求的な学習や読書活動を支援します。
- (3) 読書ボランティアの養成や活動を支援し、市町村の子どもの読書活動推進に資するよう努めます。

目標3：「ふくおかの文化を育む」

福岡県に関する資料・情報を収集・保存・利活用するため、紙資料の収集・保存とともに、デジタルアーカイブの充実に図ることにより、地域文化の継承・発展を支援します。

- (1) 福岡県に関する紙資料の収集・保存と並行して、デジタル化を主とする資料の媒体変換を行い、市町村と協力して県全体としてのデジタルアーカイブを構築することにより、福岡県独自の資料・情報の利活用と情報発信を推進します。

- (2) 福岡県に関するレファレンス・ツールの作成とレファレンス事例の蓄積により、国内及び国外の福岡県に関する調査・研究を促進します。
- (3) 地域の出版社や書店と連携・協力し、福岡県に関する出版物等を収集・保存し、利活用のための情報発信を行うことにより、地域文化の継承・発展を支援します。

目標4：「バリアフリーの実現」

県民が、等しく学び、読書に親しむことができる環境を整備することにより、心の豊かさと生きる力を育むお手伝いをします。

- (1) 「障害者差別解消法」、「読書バリアフリー法」などに適切に対応したサービスや設備の改善を行うことにより、誰もが使いやすい図書館を目指します。
- (2) 読書に困難がある人へのサービスとして、大活字本やデジター及びマルチメディアデジター図書・LLブック・音声読み上げ機能付電子書籍等を収集・提供し、情報アクセスの向上に努めます。
- (3) さまざまな理由による情報格差を解消するため、先進的な情報技術の活用も視野に入れ、利用案内や検索支援等、県民の情報リテラシー(情報の利活用能力)向上のための情報提供を行います。
- (4) 福岡県で生活する外国人へのサービスとして、また、県民との相互理解を深めるため、日本を紹介する資料や外国語資料の充実に努めます。

目標5：「図書館サービスの推進拠点」

公共・学校・大学・専門図書館やボランティア団体をはじめとする県内の読書関連団体と連携・協力し、電子図書館を含む県全体の図書館サービス向上を目指します。

- (1) 研修事業を充実するとともに、図書館運営等に関する情報提供や各種相談に対応し、新たなサービス等についての調査研究を行うことにより、県内公共図書館等職員の育成支援と技術の継承を図ります。
- (2) 資料配送業務を含む「福岡県図書館情報ネットワーク」の運営により、相互貸借や共同研修の企画など、図書館の館種を越えた連携・協力を推進します。
また、電子書籍の本格的導入により、非来館型サービスを展開し、ネットワークの充実に図ります。
- (3) 図書館ボランティアと連携し、ボランティアの育成を支援することにより、官民の垣根を越えた図書館サービスの充実に目指します。

3 令和4年度事業

(1) 研修・講座等

事業名	開催月日	内 容	参加者等
読書週間 関連事業	1 日子ども図書館 員体験 (小学生)	11 月 5 日(土) ① カウンター業務体験 ② 館内見学 ③ おはなし会の補助、書架整理	小学5・6年生 7 名
	布の絵本展	10 月 29 日(土) ～ 11 月 6 日(日) ゆずりはの会が制作した布絵本の展示	県民一般 278 名 (うち子ども 155 名)
	本の展示	10・11 月 子ども図書館司書おすすめの本の展示	県民一般
	福岡県の出版社と の連携事業 「明治・戦後の福 岡の出版」	10 月 29 日(土) 講演：「明治の出版事情」 講師：古書かぼちゃ堂 店主 首藤 卓茂 氏 講演：「焦土の興亡 一戦後の出版事情」 講師：火野葦平資料の会 会長 坂口 博 氏	県民一般 26 名
	読書推進大会 (太宰府市大会)	11 月 12 日(土) 優良読書グループ表彰・おはなし会実演・講演会 講演：「知的好奇心は人生を10倍豊かにする」 講師：作家 岡崎 琢磨 氏	県民一般 図書館関係者 100 名
	読書推進講演会 (「アクロス福岡 国際会議場リニュー ールオープン記念 令和4年度読 書推進講演会、第 15回日本図書館 協会九州地区図書 館の集い」)	12 月 10 日(土) 講演：「日常のむこう側へ～ほんの少しの逸脱～」 講師：作家 東山 彰良 氏	県民一般 図書館関係者 99 名
	県立図書館・放送 大学 コラボ公開 講演会	1 月 21 日(土) 講演：「交渉と説得の社会心理学」 講師：九州大学大学院人間環境学研究院 教授 山口 裕幸 氏	県民一般 69 名
図 書 館 講 座	医療情報セミナー *国立病院機構九 州がんセンター共 催事業	10 月 7 日(金) 講演：「知って得する大腸がん～予防から治療まで～」 講師：国立病院機構九州がんセンター 消化管外科 医師 財津 瑛子 氏	県民一般 26 名

公共図書館等職員研修会	初任者研修会	5月23日(月) 動画配信 6月22日(水) ～ 7月22日(金)	対象：図書館業務初任者 内容：講義1「図書館ってどんなところ？ ～図書館の現在地とこれからの図書館～」 講義2「本の正しい扱い方」 講義3「調査相談（レファレンス）の基礎知識」 講義4「児童サービスの基礎」 講義5「郷土資料の活用法」 講義6「基本の著作権」 事業説明「図書館協力と福岡県図書館情報ネットワーク」 講師：福岡県立図書館職員	公共図書館・公民館職員等 45名 動画視聴 延べ228回再生
	基本研修 中堅職員研修 (YouTube配信) ※令和4年度福岡県公共図書館等協議会第2回職員研修会と兼ねる	2月13日(月)	対象：県内公共図書館等関係者 内容：基調講演① 「公共図書館における読書バリアフリーの推進に向けて」 講師：専修大学文学部 教授 野口 武悟 氏 基調講演② 「絵本から物語へー生きる力を育てる読書支援をめざしてー」 講師：元皇學館大学教育学部 助教 小幡 章子 氏 事例発表 「いつでも どこでも だれにでも ～「りんごの棚」貸出セット～」 発表者：豊中市立岡町図書館 小西 知美 氏	公共図書館・公民館職員等 56名
	専門研修 レファレンス研修（初級） (オンライン)	9月5日(月)	対象：図書館業務経験延べ3年未満の職員 内容：「情報検索サービス（基礎編）」 講師：福岡県立図書館職員	24名
専門研修 レファレンス研修（中級） (一部オンライン)	9月26日(月)	対象：図書館業務経験延べ3年以上の職員 内容：①「e-Statの利活用について」（オンライン） ②「レファレンス課題調査（応用編）」 講師：①総務省統計局 統計情報システム管理官 角田 敏 氏 ②福岡県立図書館職員	13名	
子どもと読書研修会	児童図書館 入門講座(全4回)	5月30日(月) 6月13日(月) 6月20日(月) 7月4日(月)	対象：児童サービス経験2年未満 内容：読み聞かせ、選書、レファレンスサービスについての講義及び実習	公共図書館・公民館職員等 26名 (延べ104名)
	専門講座 ※子ども読書推進事業「子ども読書スキルアップ講座」と合同開催	1月16日(月)	対象：県内公共図書館（室）職員等 内容：「知識の海へこぎだそう！～知識の本と『児童図書館基本蔵書目録』のはなし～」 講師：（公財）東京子ども図書館 護得久 えみ子 氏	公共図書館職員等 77名

子ども読書推進事業	子ども読書推進講演会	10月18日(火)	講演：「子どもの読書習慣の形成の推進と読書環境」 講師：学習院大学文学部 教授 秋田 喜代美 氏	読書ボランティア・子どもの読書推進に関心がある人等 61名
	青少年読書推進事業 「青少年読書推進講座①」	7月 4日(月)	内容：ボードゲーム体験・評価ワークショップ	県内公共図書館(室)職員、教職員、学校司書、社会教育関係職員等 15名
	「青少年読書推進講座①-2」	1月30日(月)	内容：ボードゲーム体験・評価ワークショップ	24名
	「青少年読書推進講座②」	9月22日(木)	内容：「DX時代における青少年読書推進のあり方」 講師：軽井沢風越学園 教諭 有山 裕美子 氏	36名
子ども読書スキルアップ講座 ※「子どもと読書」研修会専門講座と合同開催	1月16日(月)	対象：県内公共図書館(室)職員等 内容：「知識の海へこぎだそう！～知識の本と『児童図書館基本蔵書目録』のはなし～」 講師：(公財)東京子ども図書館 護得久 えみ子 氏	公共図書館職員等 77名	
ボランティア講座等	音訳等ボランティア研修会 (オンライン及びYouTube配信)	*オンライン 1月18日(水) *YouTube配信 2月 8日(水) ～ 3月 9日(木)	講演：「録音図書製作と校正」 講師：日本ライトハウス情報文化センター 製作部部长 久保田 文 氏	音訳等ボランティア 当日参加者 151名 動画視聴者 66名
	録音図書製作(音声訳・校正)ボランティア養成講座	9月 7日～ 10月26日の 毎週水曜日 (全8回)	録音図書製作に関する基礎的な知識・技能の講座	県民一般 15名
その他	バリアフリー図書読書体験会 *福岡県点字および録音図書連絡協議会共済事業	10月 1日(土)	バリアフリー資料や読書支援機器の体験会 会場：小郡市文化会館	県民一般 (読書に困難を抱える方、図書館関係者等) 21グループ 32名

(2) 大会等

事業名	開催月日	内 容	参加者等
第55回 福岡県地方史研究 協議大会	6月25日(土)	テーマ 「福岡県の洪水 一次の世代に語り継ぐ、忘れてはならない歴史」 研究発表 ①「江戸時代の遠賀川流域の洪水」 直方郷土研究会 千々和 昭男 氏 ②「昭和28年6月の豪雨による八女地域大災害」 懐良親王顕彰会 山口 祐士郎 氏 ③「1979年行橋市6・30水害を振り返って」 美夜古郷土史学校 山内 公二 氏 講演 「公文書でみる福岡県の災害」 福岡共同公文書館 主任相談員 津中 由紀 氏	郷土の歴史に関心 のある県民 66名

(3) 郷土資料調査

期 間	資 料 名
令和4年11月～12月のうち延べ10日間	「武谷文庫(E)」

(4) 企画展示

期 間	展 示 内 容	場 所
7月27日～8月30日	「福岡の怪談」	本館1階エントランス
10月18日～11月27日	「鉄道開通150年」	
1月24日～2月23日	「徳川家康とその時代」	
3月1日～5月7日	映画資料展示 「今年の主役はうさぎ」	

郷土資料ミニ展示	場 所
第1回 「福岡県の災害」 (4月～7月)	本館3階エレベーターホール
第2回 「学校の思い出～校章・校歌・給食～」 (8月～11月)	
第3回 「長谷川町子が描いた戦中・戦後のふくおか～長谷川町子没後30年～」 (12月～3月)	

(5) 出版

福岡県立図書館要覧 令和4年度
福岡県立図書館報 (No.78)
令和4年度 読書週間特別企画 高校生／ティーンズの推し本!

(6) 職場体験活動等受入状況

事業名	期間	活動内容等	参加者等
中学生・高校生 職場体験活動	6月15日～6月17日 10月25日	カウンター業務（貸出・返却等） 相互貸借業務 資料整理業務	6名
高校生インターンシップ	7月19日～7月21日	カウンター業務（貸出・返却等） 相互貸借業務 資料整理業務	4名
図書館実習	8月29日～9月9日	カウンター業務（貸出・返却等） 相互貸借業務 資料整理業務	3名

(7) 福岡県公共図書館等協議会事業

事業名	期間	内容	参加者等
総会・館長等研修会	5月31日(火) アーカイブ配信 6月16日(木)	対象：県内公共図書館等関係者 内容・基調講演 「公共図書館と学校図書館のよりよい連携のありかた」 講師：知的資源イニシアティブ 代表理事 山崎 博樹 氏 ・事例発表 「電子図書館を活用した学校との連携」 発表者：東大阪市立図書館 統括館長 八木 俊憲 氏	公共図書館・公民館職員等 56名 延べ68回再生
第1回職員研修会	10月3日(月)	対象：県内公共図書館等関係者 内容・基調講演及びワークショップ 「図書館のイベントはなぜ“刺さらない”のか～専門職の社会的評価を上げる企画のポイント～」 講師：図書館サービス計画研究所 代表 仁上 幸治 氏	公共図書館・公民館職員等 57名
第2回職員研修会 ※令和4年度福岡県公共図書館等中堅職員研修会と兼ねる	2月13日(月)	対象：県内公共図書館等関係者 内容・基調講演① 「公共図書館における読書バリアフリーの推進に向けて」 講師：専修大学文学部 教授 野口 武悟 氏 ・基調講演② 「絵本から物語へー生きる力を育てる読書支援をめざしてー」 講師：元皇學館大学教育学部 助教 小幡 章子 氏 ・事例発表 「いつでも どこでも だれにでも ～「りんごの棚」貸出セット～」 発表者：豊中市立岡町図書館 小西 知美 氏	公共図書館・公民館職員等 56名

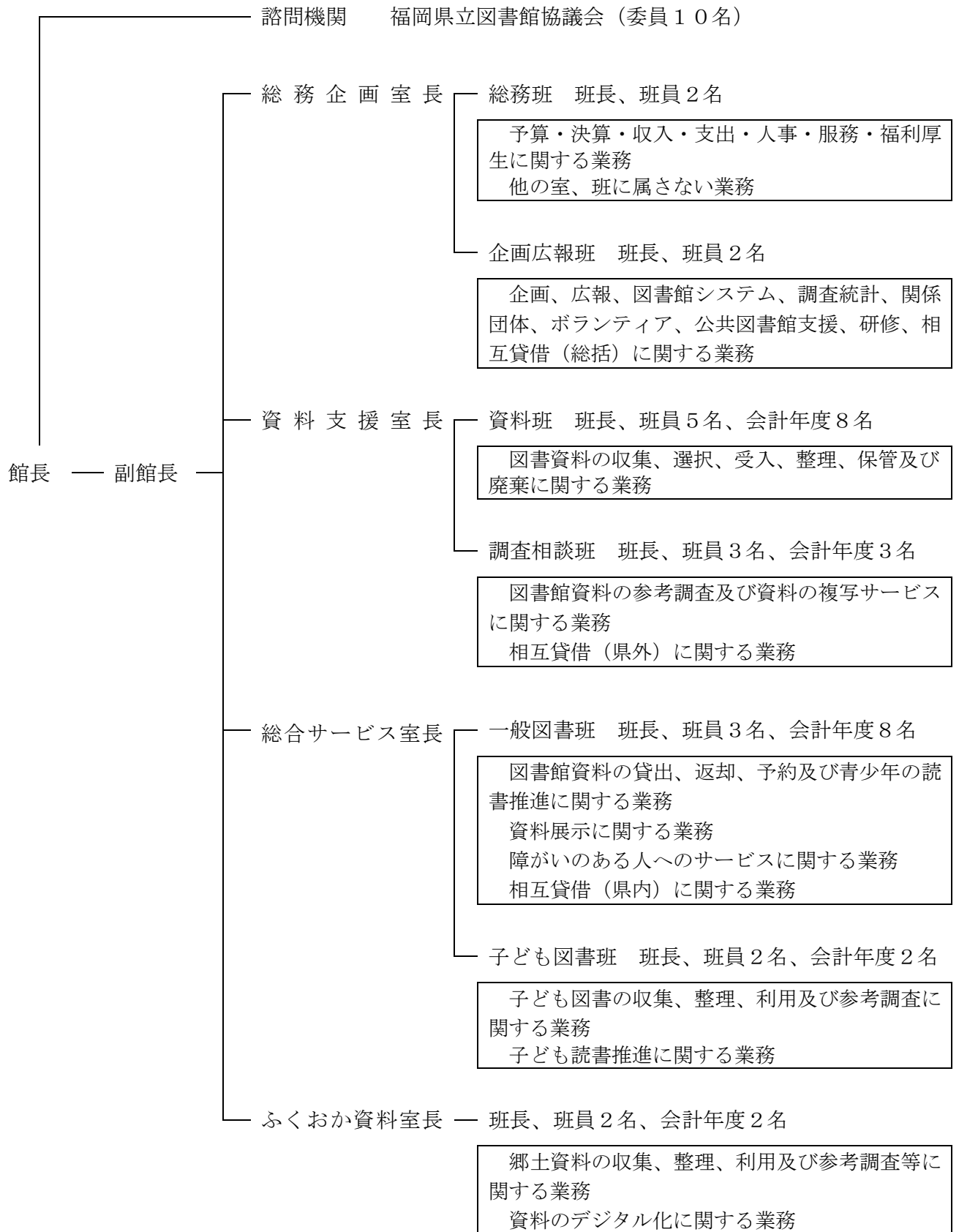
理 事 会	5月12日(木) 3月17日(金)	事業計画等の検討 協議会内の連携協力を図るための情報交換等 協議会の取組課題について
各 種 委 員 会	図書館課題検討 委員会 (オンライン)	1月27日(金) 調査・研究テーマ及び雑誌の分担保存中止申請について 雑誌及び新聞の分担保存に関するアンケートについて
	研修委員会 (オンライン)	9月15日(木) 2月21日(火) 県協議会主催の研修会の企画検討
出 版	「令和4年度 福岡県公共図書館等概況」	

(8) 福岡県点字および録音図書連絡協議会事業

総 会	6月 3日(金)	会場:福岡県立図書館	15名
バリアフリー図書読書体験会	10月 1日(土)	会場:小郡市文化会館	21グループ 32名
担当者連絡会	11月11日(金)	会場:福岡県立福岡高等視覚特別支援学校	23名
職員・ボランティア研修会	2月 3日(金)	会場:福岡市総合図書館およびオンライン 演題:「読書困難な方の福祉機器について」 講師:日本眼鏡技術者協会 SSS級認定眼鏡士 日本ロービジョン学会会員 ロービジョン研究会アナミ代表 メガネのヨネザワ油山店勤務 福祉機器担当 本田 孝文 氏	会場33名 オンライン18名

4 組 織

令和5年4月1日現在



5 福岡県立図書館協議会委員

選出区分	氏名	役職名 (就任時)	委員任期	摘要
学校教育関係者	三宅 竜哉	福岡高等学校長	R4. 7. 21～R5. 9. 7	
			R5. 9. 8～R7. 9. 7	
〃	青木 美佳	福岡県立福岡高等視 覚特別支援学校長	R4. 7. 21～R5. 9. 7	
			R5. 9. 8～R7. 9. 7	
社会教育関係者	一ノ瀬 留美	筑後市立図書館長	H27. 9. 8～H29. 9. 7	
			H29. 9. 8～R1. 9. 7	
			R1. 9. 8～R3. 9. 7	
			R3. 9. 8～R5. 9. 7	
			R5. 9. 8～R7. 9. 7	
〃	峰 恵	録音図書製作ボラン ティア	H29. 9. 8～R1. 9. 7	
			R1. 9. 8～R3. 9. 7	
			R3. 9. 8～R5. 9. 7	
			R5. 9. 8～R7. 9. 7	
家庭教育の向上に 資する活動を行う者	香月 まゆみ	福岡県PTA連合会 副会長	R3. 9. 8～R5. 9. 7	
			R5. 9. 8～R7. 9. 7	
学識経験者	古田 雅憲	西南学院大学教授	R3. 9. 8～R5. 9. 7	
			R5. 9. 8～R7. 9. 7	
〃	山元 悦子	福岡教育大学教授	R3. 9. 8～R5. 9. 7	
〃	矢崎 美香	九州女子大学准教授	R5. 9. 8～R7. 9. 7	
〃	安永 寛	福岡県書店商業組合 理事長	R3. 9. 8～R5. 9. 7	
			R5. 9. 8～R7. 9. 7	
〃	岡本 洋幸	九州経済調査協会 BIZCOLI館長	R4. 7. 21～R5. 9. 7	
			R5. 9. 8～R7. 9. 7	
〃	江口 善明	福岡県議会議員 (文教委員)	R3. 7. 8～R5. 7. 14	
〃	川端 耕一	福岡県議会議員 (文教委員)	R5. 7. 15～R5. 9. 7	
			R5. 9. 8～R7. 9. 7	

10名 任期2年

6 予 算

事 項 名	金 額
図書館運営費	1 4 1, 9 9 7 千円
図書資料購入費	7 9, 9 5 0 千円
読書推進活動費及び図書館普及事業費	3 4 3 千円
図書資料整備費	3, 0 2 4 千円
図書館業務委託事業費	2 6, 9 8 4 千円
図書館整備費	4 9, 1 5 9 千円
合 計	3 0 1, 4 5 7 千円

7 施設の概要

本 館

構 造	鉄筋コンクリート造（地下1階・地上5階建）		
敷地面積	3, 3 2 9 m ²	建築面積	1, 7 4 7 m ²
延床面積	7, 9 4 5 m ²	総工費	2, 4 8 4, 7 1 5 千円

別 館

構 造	鉄筋コンクリート造（地上5階建）		
敷地面積	1, 6 5 3 m ²	建築面積	8 0 9 m ²
延床面積	3, 2 6 9 m ²	総工費	4 5 9, 3 2 9 千円
（うち子ども図書館増築分）	1 5 0 m ²		6 4, 9 6 0 千円（）

- ◇蔵書冊数：約86万冊（開架／17万冊、閉架／69万冊）
 （一般用図書）76万冊（開架／15万冊、閉架／61万冊）
 （児童用図書）10万冊（開架／2万冊、閉架／8万冊）

◇インターネット情報検索用PC

- ・第1閲覧室別室：1台
- ・第2閲覧室：13台
- ・ふくおか資料室：1台
- ・子ども情報ルーム：4台

◇データベース検索用PC 11台

8 利用案内

(1) 開館時間

本館	第1閲覧室 (1F)	午前9時～午後7時 (日曜日は午後5時まで)
	第1閲覧室別室 (1F)	
	第2閲覧室、新聞室 (2F)	
	ふくおか資料室 (3F)	
別館	子ども図書館 (1F)	午前9時～午後5時
	学習室 (3F)	午前9時～午後5時
	録音図書室 (5F) ボランティアルーム	午前9時～午後5時 (一般の方の利用はできません)

(2) 休館日 (令和5年度)

毎週月曜日

図書整理日 (毎月末日。ただし、土・日曜日に当たるときは開館)

臨時休館 (4月4日、5月2日)

年末年始 (12月28日から1月4日)

特別整理期間 (令和6年1月16日から1月31日)

(3) サービス内容

① 個人貸出

図書資料は貴重書・参考資料・その他規則により制限されているものを除き、貸出をしています。

貸出は利用者の住所・氏名が確認できるもの(運転免許証・健康保険証・学生証など)の提示により登録を行い、利用者カード(発行日から3年間有効)を発行して、その日から行っています。

貸出は同時に10点まで、貸出期間は15日間(貸出日を含む。)です。

② 予約サービス

電話や当館ホームページで在架資料の予約もできます。

③ 指定館受取・返却サービス

当館が所蔵している資料について、利用者本人によるインターネットでの予約申込みにより、県内最寄りの図書館等で受取・返却ができます。

④ 相互貸借による資料提供サービス

当館が所蔵していない資料については、利用者の求めにより他の図書館(県内外の公共図書館・国立国会図書館等)から借り受けて利用に供しています。

- ⑤ インターネットによるサービス
インターネット上のホームページから、蔵書検索、新着資料一覧が見られるほか、パーソナルサービスとして利用者本人の貸出・予約情報の照会もできます。
所蔵資料の情報提供サービスは県内公共図書館所蔵情報を横断検索できるシステムを構築し、令和5年4月現在、参加60館(県立図書館含む図書館(室)・専門図書館等)の図書館資料情報が県立図書館ホームページから一括検索が可能です。
- ⑥ 複写サービス
所蔵資料の電子複写及びマイクロフィルムからの引き伸ばしを、著作権法の範囲内で有料で応じています。
- ⑦ レファレンスサービス
日常生活の中などで起こる疑問や各種の調査・研究について、資料提供など相談に応じています。
電話、FAX、文書、レファレンスフォームでの相談も受け付けています。
- ⑧ 学校支援サービス
学校における読書活動の推進や教育活動の支援のため、本やボードゲーム類の特別貸出事業及び特別支援学校等学校貸出図書セット事業、オンライン出前授業、児童・生徒向け調べ方の近道案内(パスファインダー)の作成等を行っています。
- ⑨ バリアフリーサービス
読書に困難のある人(視覚障がいだけでなく失読症等の学習障がいなどがある方も対象)へのサービスのため録音図書の貸出等を行うほか、それらの利用体験の機会も提供しています。
録音図書製作ボランティア「福岡県立図書館音訳の会」に委嘱して録音図書を製作しています。
また、拡大読書器、録音図書再生機等を設置するとともに、大活字本の購入を進めています。
- ⑩ 電子図書館サービス
非来館型サービスの一環として、令和2年度に導入した「KinoDen」は、令和4年度末現在、専門書、参考図書を中心に5,356タイトルが利用可能です。また、令和3年度に提供を開始した「Librari-E&TRC-DL」において、令和4年度から令和5年度の間、学校と対象とした「福岡県立図書館電子書籍利活用調査」を実施しています。オーディオブックや子ども、YA資料を中心に8,558タイトルが利用可能です。
「福岡県立図書館デジタルライブラリ」では、当館で収集保存している福岡県に関する図書・雑誌・新聞・行政資料・古記録類・視聴覚資料などの一部をデジタル化し、閲覧・利用しやすい形で公開しています。
- ⑪ 医療情報提供サービス
第一閲覧室別室に「医療コーナー」があります。
- ⑫ 行政支援サービス
県職員の政策の企画・立案のための調査、情報収集の支援のため、レファレンスサービスや複写サービスを行っています。また、館内での県政PR展示や県内各図書館へのチラシ配布により、県の施策・事業のPRを行っています。

9 統計資料

(1) 所蔵資料

① 図書資料

(単位：冊)

	R 2年度末現在	R 3年度末現在	R 4年度末現在
一 般	710,805	708,985	696,040
郷 土	52,065	53,073	54,097
子 ど も	101,705	103,582	105,361
小 計	864,575	865,640	855,498
学校貸出セット	6,233	706	715
計	870,808	866,346	856,213

② 逐次刊行物

(単位：タイトル)

		R 2年度末現在	R 3年度末現在	R 4年度末現在
雑 誌	一 般	9,818	9,832	7,878
	郷 土	7,676	7,708	7,753
	子 ど も	171	172	171
	計	17,665	17,712	15,802
新 聞	一 般	236	233	234
	郷 土	263	263	262
	子 ど も	4	4	4
	計	503	500	500
法 令 集		5	5	6
規 格 資 料 等		4	4	4
合 計		18,177	18,221	16,312

③ その他資料

			R 2年度末現在	R 3年度末現在	R 4年度末現在
マイクロ 資 料	ロール	一般室	1,926 リール	1,926 リール	1,957 リール
		郷土室	5,936 リール	5,955 リール	5,946 リール
		計	7,862 リール	7,881 リール	7,903 リール
フィッシュ			11,141 枚	11,141 枚	11,141 枚
レ コ ー ド			1,227 枚	1,227 枚	1,227 枚
ビデオ、CD-ROM等			2,115 点	2,097 点	1,415 点
視力障害者用録音資料			18,385 巻(枚)	18,501 巻(枚)	18,740 巻(枚)
布 の 絵 本			148 冊	145 冊	149 冊
電 子 書 籍			663 点	11,887 点	13,914 点

④ 特別コレクション

i 当館所蔵資料

福岡県史編さん資料	795 点
大田資料（藩政資料）	554 点
諸岡家文書（怡土郡大庄屋記録）	305 点
明石家文書（箱崎浦大庄屋記録）	375 点
河内卯兵衛資料（同氏遺品）	約 6,000 点
小原菁々子俳諧文庫（俳句関係資料ほか）	約 1,000 点
福岡県農業総合試験場資料	178 点
安部資料（安部幸六氏鳥類研究資料）	約 400 冊
波多江文庫（現代菟書）	約 22,000 冊
エスペラント資料（伊藤徳之助氏遺品）	約 400 冊
萩尾映画資料（スチール及びプレス類）	約 20,000 点
映画資料（当館収集映画資料、ポスター、スチール及びプレス類）	邦画 5,916 タイトル 洋画 11,068 タイトル
福岡日日新聞（明治24年～昭和17年）西日本新聞（昭和17年以降） その他の貴重資料 筑前国産物帳、益軒書簡、シーボルト「日本」 福岡県関係近世古地図 「筑前秋月藩館下之図」、「筑前国十五郡三図（正保筑前国絵図）」 「柳河郭内之図」ほか多数	

ii 寄託資料

衣笠文庫（郷土資料）	1,864 冊
杉山文庫（杉山茂丸氏・泰道氏・龍丸氏蔵書）（寄贈を含む）	約 1,000 点
夢野久作資料（小説家遺品）	約 100 点
禅寺洞文庫（吉岡禅寺洞氏遺品）	774 冊
方城町収集古文書（町文化財）	約 1,000 点
武谷文庫（武谷元立、祐之関係書簡ほか）	約 880 点
武谷文庫（第二次）	約 130 点
谷口資料（谷口良忠氏作成・収集鉄道関係資料）（寄贈を含む）	図書等 1,200 点 雑誌 43 タイトル
※竹田文庫（藩儒記録）約4,000点は、令和5年3月に大野城市へ移管。	

⑤ 古文書等複製化状況（令和4年度）

i マイクロフィルム撮影

（単位：巻）

No.	資料名	マイクロリール数
1	郷土行政資料（教育福岡ほか）	16
2	郷土図書資料（電話番号簿ほか）	6
計		22

ii デジタル化

No.	資料名	資料点数
1	福岡県豊前国小倉市街地区 ほか	14
計		14

(2) 所蔵資料受入状況

① 図書資料

(単位：冊)

		R 3 年度末現在	R 4 年度増	R 4 年度末現在
総	記	37,627	-488	37,139
哲	学	41,441	-1,362	40,079
歴	史	82,460	-121	82,339
社	会 科 学	168,322	-4,835	163,487
自	然 科 学	62,577	-1,316	61,261
技	術	59,536	-851	58,685
産	業	37,368	-619	36,749
芸	術	65,820	17	65,837
言	語	14,305	126	14,431
文	学	209,699	-2,522	207,177
布	の 絵 本	145	4	149
紙	芝 居	1,651	46	1,697
行	政	31,616	755	32,371
郷	土	53,073	1,024	54,097
計		865,640	-10,142	855,498
行政資料 (再掲)	福岡県	12,803	602	13,405
	福岡県市町村			
	国 都道府県	18,813	153	18,966

※ 学校貸出セットを除く。

② 逐次刊行物

		R 3年度末現在 タイトル数	R 4年度増 タイトル数	R 4年度末現在 タイトル数	
雑	総記 (G)	873	-66	807	
	人文 (C)	504	-37	467	
	社会 (S)	1,708	-9	1,699	
	科学・技術 (T)	1,936	-580	1,356	
	文芸 (L)	1,088	-59	1,029	
	郷土 (K)	4,765	68	4,833	
	子ども (J)	172	-1	171	
誌	行政資料	福岡県及び 県内市町村	2,943	-23	2,920
		国及び都道府県	3,723	-1,203	2,520
	計	17,712	-1,910	15,802	
新聞	一般	233	1	234	
	郷土	263	-1	262	
	子ども	4	0	4	
	計	500	0	500	
法令集		5	1	6	
規格資料等		4	0	4	
合計		18,221	-1,909	16,312	

(3) 利用状況

① 入館者数

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
入館者数	174,205(691)	163,965(735)	215,597(759)
年間開館日数(日)	(注1) 252	(注2) 223	284

※ () は1日平均

(注1) R2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため4/1~5/18の期間休館

(注2) R3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため5/12~6/20、8/9~9/12の期間休館

② ホームページアクセス数

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
ホームページアクセス数	703,864	785,502	823,915

③ 図書資料貸出状況

		R 2年度	R 3年度	R 4年度
登録者数 (人)	一般	126,221	128,796	131,673
	子ども	5,843	6,318	6,773
	計	132,064	135,114	138,446
利用件数 (人) (相互貸借を含む)	一般	129,464	132,536	155,174
	子ども	10,289	11,512	14,349
	計	139,753	144,048	169,523
貸出冊数 (冊) (相互貸借を含む)	一般	290,355	287,060	322,775
	子ども	79,715	92,692	112,374
	計	370,070	379,752	435,149
電子書籍閲覧回数		4,680	22,301	63,840

※ 電子書籍はR2年10月15日から提供開始、R4年1月25日サービス追加。

録音図書

		R 2年度	R 3年度	R 4年度
個人	登録者数(人)	316	319	320
	利用冊数(冊)	1,596	1,408	1,284
	利用巻数(巻)	1,596	1,408	1,291
団体	利用団体数	110	110	111
	利用冊数(冊)	872	879	851
	利用巻数(巻)	874	884	853

指定館貸出・返却サービス利用件数

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
受取利用(冊)	8,606	10,027	11,958
返却利用(冊)	3,667	3,669	4,583
計	12,273	13,696	16,541
協力館(館)	53	53	53

※協力館数は、年度末の数値。

相互貸借

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
貸出(再掲)	14,623(うち県外1,067)	15,187(うち県外1,049)	14,952(うち県外 967)
借 受	3,315(うち県外 534)	2,776(うち県外 389)	3,037(うち県外 423)

※「県外」は公共図書館のみ

学校貸出図書セット

(単位：セット)

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
貸出状況(再掲)	15	13	13

④ オンラインデータベース利用件数

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
利用件数	1,642	1,058	2,251

⑤ 資料の特別利用

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
1 資料の複製・翻刻	2 件	4 件	1 件
2 資料掲載	4 6 件	1 1 件	1 7 件
3 資料の放映	1 2 件	7 件	5 件
4 その他(展示等)	1 9 件	5 件	1 1 件
計	7 9 件	2 7 件	3 4 件

※ 令和3年3月29日デジタルライブラリリニューアルに伴い、デジタルライブラリ掲載資料についてはオープンデータとした。

⑥ 複写利用状況

		R 2年度	R 3年度	R 4年度
枚 数	第2閲覧室	59,218枚	51,164枚	56,775枚
	ふくおか資料室	43,129枚	49,820枚	49,613枚
	計	102,347枚	100,984枚	106,388枚

※ カラーコピーは1枚30円、モノクロ、マイクロコピーは1枚10円

⑦ 「特別複写・自写申請書」による撮影枚数

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
枚 数	2,369 枚	11,646 枚	31,274 枚

⑧ 「おはなし」の時間

日 時	対 象	内 容	
毎週水曜日 10時40分	0・1・2歳	絵本の読み聞かせ ストーリーテリング	
〃 11時 5分			
毎週土曜日 14時	幼児・小学生	紙しばい ほか	
	R 2年度	R 3年度	R 4年度
実施回数	81回	70回	95回
参加延人数	1,001人 (うち子ども 572人)	798人 (うち子ども 450人)	969人 (うち子ども 543人)

※令和2年7月1日から、毎週水曜日のおはなし会は、新型コロナウイルス感染症拡防止対策のため同一内容で2回に分けて実施。

⑨ 第二閲覧室 閲覧席・インターネット利用者

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
閲覧席利用者数	7,607	9,780	17,186
インターネット利用者数	3,252	3,057	3,823

⑩ 子ども情報ルーム 学習目的利用者（内パソコン利用者）

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
利用者数(人)	480(182)	379(136)	812(259)

⑪ 子ども読書普及活動講師派遣状況及び受講者数

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
講師派遣件数(回数)	1件(1回)	1件(1回)	3件(3回)
受講者数(人)	50	50	105

⑫ 資料補修講師派遣状況及び受講者数

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
講師派遣件数(回数)	0件(0回)	0件(0回)	0件(0回)
受講者数(人)	0	0	0

⑬ レファレンス件数

		R 2年度	R 3年度	R 4年度
面 談	一 般	28,776	26,673	32,563
	ふくおか資料室	1,868	1,242	2,769
	子ども室	4,068	3,915	3,348
	計	34,712	31,830	38,680
電 話	一 般	10,787	13,498	13,688
	ふくおか資料室	864	943	1,273
	子ども室	271	527	391
	計	11,922	14,968	15,352
文 書	一 般	329	585	277
	ふくおか資料室	17	272	14
	子ども室	0	0	0
	計	346	857	291
F A X	一 般	60	37	7
	ふくおか資料室	9	130	80
	子ども室	1	0	0
	計	70	167	87
Eメール	一 般	1,643	2,462	2,723
	ふくおか資料室	401	736	546
	子ども室	2	5	7
	計	2,046	3,203	3,276
ウオンテット [®] (所在調査用掲示板)	一 般	95	112	113
	ふくおか資料室	0	0	0
	子ども室	0	0	0
	計	95	112	113
合 計	一 般	41,690	43,367	49,371
	ふくおか資料室	3,159	3,323	4,682
	子ども室	4,342	4,447	3,746
	計	49,191	51,137	57,799

※ウオンテット[®]：県内未所蔵資料の問合せについて、当館が対応した件数。

⑭ 書庫出納

	R 2年度	R 3年度	R 4年度
総記	1,541	1,515	1,937
哲学・宗教	2,483	2,506	2,795
歴史・地理	3,987	4,294	5,011
社会科学	4,901	4,499	5,427
自然科学	1,791	1,737	2,175
工学	1,828	1,725	2,021
産業	1,439	1,114	1,698
芸術	2,352	2,531	2,830
言語	559	488	631
文学	7,197	7,139	8,657
雑誌	8,612	8,555	12,592
子ども	12,497	12,294	15,644
郷土	11,128	9,512	9,512
その他※	4,053	3,258	5,192
合計	64,368	61,167	76,142

※「その他」には、新聞・AV資料・行政資料等を含む。

⑮ 県内公共図書館設置状況

	R 2年度末	R 3年度末	R 4年度末
市立	28(28)	28(28)	28(28)
町立	25(30)	25(30)	25(30)
村立	0(2)	0(2)	0(2)
合計	53(60)	53(60)	53(60)

()内は市町村数を表示している。

⑯ 録音図書室

○ 沿革

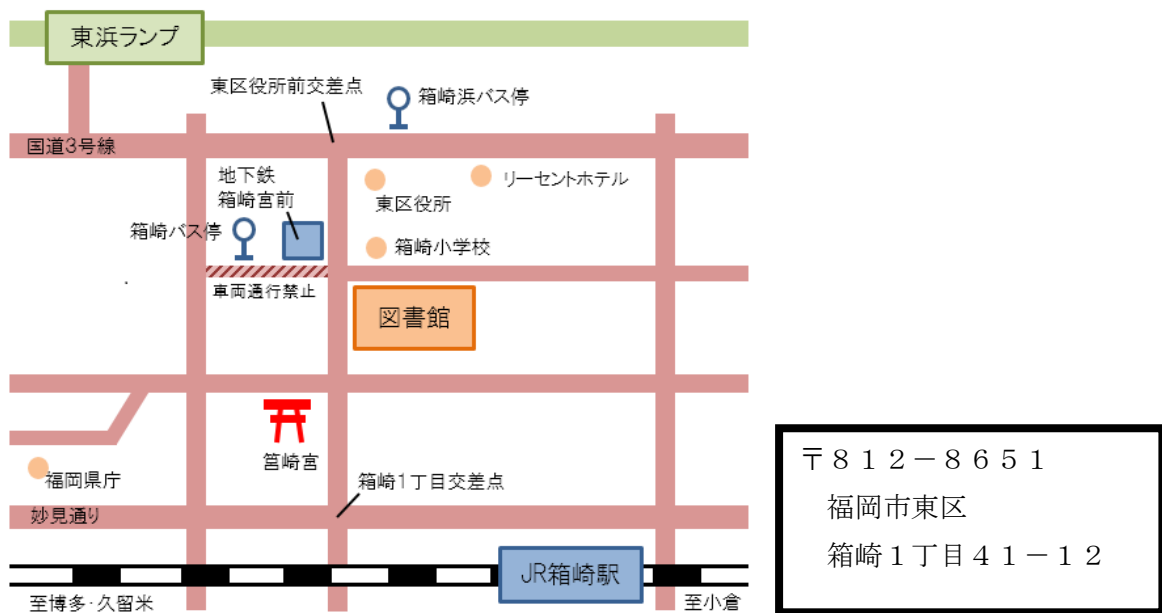
- 昭和40年 4月 盲人用録音物等発受施設の申請を郵政省へ提出 11月認可
- 11月 録音図書吹込開始(朗読ボランティア7名)
- 昭和42年 4月 福岡県文化会館 盲人用テープライブラリー発足
蔵書25冊(68巻) 利用登録者22名
- 昭和48年 4月 オープンリールからカセットに切り替える
- 昭和50年 録音図書制作ボランティアとして「福岡県朗読奉仕者の会」創立
- 昭和53年 2月 逐次刊行物「暮らしの手帖」録音版発刊
- 昭和53年 2月 朗読奉仕者の会会報「かけはし」創刊
- 10月 日本点字図書館団体登録が承認される
- 12月 国立国会図書館学術文献録音サービス受付機関となる
- 昭和56年 9月 福岡県朗読奉仕者の会が福岡市社会福祉協議会より表彰を受ける
- 昭和58年 4月 福岡県立図書館録音図書室としてスタート
- 昭和63年 4月 福岡県朗読奉仕者の会が「第24回社会を明るくするフクニチ新聞社賞」を受賞
- 平成2年 6月 福岡県朗読奉仕者の会が厚生大臣表彰を受ける
- 平成6年10月 福岡県朗読奉仕者の会が「福岡県教育文化功労者表彰」を受賞
- 平成8年10月 録音図書校正ボランティア養成講座開催
(平成8年度生涯学習ボランティア活動総合推進事業)
- 平成11年 4月 福岡県立図書館所蔵録音図書情報インターネットで提供開始
- 平成16年 5月 福岡県朗読奉仕者の会が「緑綬褒章」を受章
- 平成19年12月 デイジー図書(デジタル音声情報システムによる録音図書)の貸出開始
- 平成22年 4月 福岡県朗読奉仕者の会が会の名称を「福岡県立図書館音訳の会」に変更
- 平成24年 4月 サピエ(視覚障害者情報総合ネットワーク)図書館に加入
- 平成25年 9月 福岡県立図書館音訳の会が朗読録音奉仕グループ奨励賞(財団法人鉄道弘済会ほか主催)を受賞
- 平成27年 7月 サピエ(視覚障害者情報総合ネットワーク)図書館でのオンラインリクエスト受付開始
- 平成27年11月 「福岡県立図書館音訳の会」創立40周年記念講演会
- 平成28年11月 福岡県立図書館音訳の会が、第24回福岡県文化賞(社会部門)を受賞
- 平成30年11月 福岡県立図書館音訳の会が、平成30年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を受賞
- 令和元年 7月 国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスへ、デイジー図書データ登録開始

(令和5年4月現在 音訳ボランティア44名)

○所蔵冊数 5,236冊(18,740巻)

10 令和4～5年度 新型コロナウイルス感染症対応記録

- R4/5/26 当館は、国（厚生労働省）が示したマスク着用の考え方を受け、館内でのマスク着用の緩和を実施。閲覧室や学習室において、他の利用者と会話が無く身体的距離（2m以上を目安）が確保できる場合、マスク未着用も可とした。
- R5/3/13 当館は、国（厚生労働省）が示した「令和5年3月13日からマスク着用は個人の判断が基本となる」との方針を受け、館内でのマスク着用を個人の判断とした。
なお、県の方針で、カウンターなどで利用者の方と直接接する場面においては、当分の間、マスク着用を継続することとした。
- R5/5/ 8 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザ等と同じ「5類感染症」に変更されることに伴い、感染対策は季節性インフルエンザと同様に個人の選択を尊重することとされた。
これに伴い、当館では新型コロナウイルス感染症関連の掲示物・検温機等の撤去を行った。カウンター職員のマスク着用や閲覧席等のアクリル板設置は継続とした。



【交通案内】

- ・地下鉄 「箱崎宮前」 1番出口から約100m
- ・西鉄バス「箱崎浜」から約400m
- ・西鉄バス「箱崎」から約100m
- ・JR九州「箱崎」から約800m

【電話案内】

- ・代表電話番号 092-641-1123
- ・レファレンス 092-641-1128
- ・貸出・返却 092-641-1124
- ・子ども図書館 092-641-1161
- ・総務企画室 092-641-1125
- 092-641-1239
- ・資料支援室 092-641-1140
- ・総合サービス室 092-641-1183
- ・ふくおか資料室 092-641-1126
- ・FAX 092-641-1127
- ・E-mail kentosho@lib.pref.fukuoka.jp
- ・ホームページ <https://www2.lib.pref.fukuoka.jp>